

2. 区民部会の進め方

2-1. まちあるき点検

昨年度のまちあるき点検に引き続き、地区別構想において生活関連施設及び生活関連経路に設定されたもののうち、バリアフリー化が進んだ箇所について、当事者参加によるまちあるき点検を実施します。

- | | |
|--|--|
| <p><点検候補地></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤羽台けやき公園 ・周辺道路（うつり坂等） ・東本通り（誘導案内付き視覚障害者誘導用ブロック等） | <p>※ <u>あくまで候補地であり、実施確認やスケジュール等は未確定です。</u></p> |
|--|--|

2-2. こころのバリアフリーに関する取組

全体構想では、スパイラルアップの一環として継続される協議会の場を活用してこころのバリアフリーに関する意見交換や勉強会、ワークショップなどを実施し、成果を広く発信することにより、こころのバリアフリーの推進を図ることとしています。これを踏まえ、平成 28 年度から令和 3 年度までに以下の取組を実施しました。今年度も引き続きこころのバリアフリーに関する取組を実施します。具体的な取組の方向性については、本協議会後の区民部会において検討します。

表 2-1 過年度におけるこころのバリアフリー推進の取組

年度	取組内容
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 意見交換によるこころのバリアフリーの実情の共有 ● こころと情報のバリアフリーに関する今後の取組のアイデアの検討
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別支援学校へのアンケート及びヒアリング調査による当事者の声の収集 ● 啓発用リーフレットの作成 ● 協議会や合同意見交換会での事業者への障害理解の実践
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区立小学校へのアンケート調査による子どもの障害者への配慮状況の把握 ● 視覚障害者誘導用ブロックを活用した案内表示の検討 ● 事業者への障害理解の実践（合同部会での障害疑似体験） ● 区民（民生委員）への障害理解の実践（ポッチャ体験・施設見学会）
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区立小学校へのアンケート調査による子どもの障害者への配慮状況の把握 ● VR による啓発動画の作成に向けた情報収集・体験・企画案の検討
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● VR による啓発動画の作成 ● VR 動画視聴会
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 区立小・中学校における VR 動画活用による啓発活動